

8-1-9 広報専門委員会

1. 広報専門委員会の概要

広報専門委員会は、広報戦略委員会の下部組織として、広報戦略委員会で検討した年間活動方針等に基づき活動している。

戦略的な広報活動の実践のため、専門委員会内に以下のWGを設け、具体的な活動を進めた。

(1) 建設関連業イメージアップ促進協議会

国土交通省建設市場整備課の呼びかけに基づき、全測連・全地連と連携して協議会を組織し、事務局を担当する。活動内容は、主として大学・高専等への説明会の開催。

(2) 学生講座WG

学生に向けて、建設コンサルタントへの理解を深める広報活動を検討、実施する。建設コンサルタントの社会における役割や重要性、魅力を伝え、職業として目指してもらえようような活動を企画。

(3) 一般・社会人広報・ホームページWG

社会人を対象とする広報活動の検討、実施と一般・社会人向けの具体的な広報ツールを制作。また、協会ホームページの運用等に対して改善策を企画提案。建コンフォト大賞入賞作品を活用したカレンダーの制作。

(4) 協会イメージアップ企画WG

小学生・中学生を対象とする広報活動を検討、実施。『暮らしの中の土木』として、コンサルタント、協会のイメージアップ活動を企画。

2. 主な活動の記録

(1) 専門委員会の開催

隔月で専門委員会を開催することとし、令和5年度は、6、7、9、11、1、4月の6回を開催。

(2) 建設関連業イメージアップ促進協議会

平成24年度から活動を開始。全国の大学・高専の対象校をリストアップし、4回の対面方式による業界説明会を開催した。説明会は日本大学理工学部まちづくり工学科、福島工業高等専門学校、和歌山工業高等専門学校、中央工学校

で実施し、受講者数は計224名であった。

(3) ワーキング(WG)による活動

a) 学生向け説明会資料及びポスターの制作

各支部が実施する学生向けの説明会で建設コンサルタントの仕事の内容や魅力を伝えるパワーポイント資料及びポスターについて、令和5年度建コン白書を基にした統計データの更新を行い、12月に各支部に配布を行った。

b) 建コン協カレンダーの制作

第13回建コンフォト大賞の入選作品を活用して建コン協カレンダー2024年版を制作した。昨年よりグリーンインフラ特別賞2点が追加となり15点で制作、10月に2.1万部印刷発注し、11月に支部へ配布した。

c) リクルート動画の制作

協会の各社から年齢別に3名モデルとして出演していただき、具体的な業務内容やコンサルタントの魅力などを語っていただくリクルート動画を制作し、2月にYouTubeに公開した。

d) JCCAユニフォーム夏季モデルの検討

イベント時等に着用するJCCAの夏季ユニフォームについて検討を行った。今後、既に製作済みである冬季ユニフォームの更新、および夏季ユニフォームの新規注文は、各支部で予算を計上のうえ実施する方針となった。

e) 「土木×落語」の企画(新作落語制作)

柳家小きん師匠による「土木落語」第三弾の企画検討を行った。今後、6月の防災月間に合わせてYouTubeにアップロードするスケジュールで進める予定である。

(3) 大学等への業界説明会の開催状況について

各支部に対し、大学・高専への建設コンサルタント業界の説明会の開催状況やその際の課題、本部への要望等についてアンケートを実施した。その結果をもとに今後、当委員会として必要な対応を検討し、実施していく予定である。

(広報専門委員会委員長 西村 寛信)